

稼げる都市農業(1/2)

事業概要

スマート農業機械等の導入支援やモデル農地での実証栽培による収益性の高い水田輪作体系の構築により、生産性・収益性の向上を図るほか、集落営農組織の経営課題解決に向けた伴走支援や人材確保のための試行的な就農体験を実施することにより、経営改善に取り組み、稼げる都市農業の実現を目指す。

事業の詳細

スマート農業機械等導入支援事業

- 地域農業の中核的な担い手である集落営農組織に対して、スマート農業機械や新たな技術・機械の導入経費の一部を補助し、農作業の効率化や生産性向上を図る。
- 水田輪作モデル構築事業の実証により構築した「収益性の高い農業経営のパッケージとなる水田輪作モデル」の実装化の推進など、水田輪作を行う集落営農組織を増やす。

【目標】

機械導入件数:5件



直委アシスト機能付き汎用コンバイン
(食味・収量センサ付)

水田輪作モデル構築事業

- モデル農地においてスマート農業機械や環境負荷低減技術を用いた栽培実証を実施し、効率的で収益性の高い水田輪作体系を構築する。
- 実証栽培は、生産条件の異なる東部地域と西部地域で実施。
 - 東部地域での実証

水稻や大豆作において、スマート農業機械を中心とした輪作体系の効率性や生産性を実証するほか、水稻作の前後に園芸品目生産を組み込んだ実証を行う。また、緑肥導入による地力向上を行う。

- 西部地域での実証

ほ場が狭小で不整形な農地において、スマート農業機械を中心とした輪作体系の効率性や生産性を実証する。また、草刈が重労働となる畦畔にカバークロップを播種し、草刈作業の軽減について実証を行うほか、緑肥導入による地力向上を行う。

【目標】

モデル農地:4ヶ所

事業概要

スマート農業機械等の導入支援やモデル農地での実証栽培による収益性の高い水田輪作体系の構築により、生産性・収益性の向上を図るほか、集落営農組織の経営課題解決に向けた伴走支援や人材確保のための試行的な就農体験を実施することにより経営改善に取り組み、稼げる都市農業の実現を目指す。

事業の詳細

アグリ経営アドバイザー事業

地域農業の中核となる集落営農組織が直面している経営課題について掘り下げ、それぞれの経営課題(法人化に向けた取組や経営継承準備、雇用受入環境整備等)に即した伴走支援を行い、集落営農組織が持続可能的に発展していくための体制づくりを推進する。

【目標】

令和8年度中の法人化:1件

令和8年度中の経営継承:1件

令和8年度中の雇用開始:1件



継承について話し合う組織の様子

地域農業人材確保支援事業(お試し就農)

- アグリ経営アドバイザー事業で雇用受入体制を整備した集落営農組織等を対象に試行的な就農体験を実施する。
- 受入組織には就労条件整備や労務管理、雇用受入手続き等を実践的に習得する機会を設けるとともに、就農を目指す者は就農前に実際の現場体験を行うことにより就農ミスマッチを防ぐ。

【目標】

正式な雇用につながる件数:2件

事業概要

域外需要の獲得に向け、農業者の収益拡大につながる商品開発支援の実施や専門家の伴走支援を行うとともに、モニターツアー開催等を通じ、地域資源を活用した魅力あるガストロノミー・ツーリズムを促進することで、本市農産物を使用した高付加価値商品の需給双方の拡大を目指す。

事業の詳細

ガストロノミー・ツーリズム等促進

- 地場産品の掘り起こしを継続しつつ、農業者への収益向上の助言（ふるさと納税返礼品登録制度の活用を含む）を強化し、成功事例を創出する。
- 農業者等と連携しながら、地域資源を活用した魅力あるガストロノミー・ツーリズム（その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れることを目的としたツーリズム）を企画し県外からの観光宿泊客をターゲットとして誘客を促進する。仙台市の農産物のファンを獲得することで、農業者のさらなる収益向上をめざす。

【目標】

モニターツアー等イベント開催:2回

モニターツアー等参加人数:10人/回

6次産業化等チャレンジ支援

- 6次産業化や農商工連携等の新たな取り組みについて、商品開発、加工・製造、販売まで一貫した伴走型支援を行う。

【目標】

新商品開発支援の目標件数:3件



(例)いちご狩りの新メニュー



(例)乾燥野菜